# 「介護の現場にロボット? 最前線を見に行こう!」

# こんな学生さんにますすめ!

介護ロボットについて 知りたい!



介護の最前線を 学びたい



卒論や研究などの 参考にしたい





# 学生向けシンポジウム のご案内

令和8年2月1日(日)13時30分~16時

※受付時間:13時~

募集期間

令和7年11月12日(水)~12月24日(水)

お友達を誘って 気軽に参加 してみませんか?

【対象】都内に校舎がある大学※、福祉系専門学校\*及び介護科 がある高校等に所属する学生及びその教員

※大学、短期大学において、厚生労働大臣の指定する社会福祉に関する科目を3科目以上修めた (あるいは修める予定の)者(社会福祉主事任用資格を取得(予定)の者)

\*都内の福祉系職業能力開発施設も含む





※詳細は裏面をご確認ください ●

## プログラム

①機器の体験

実際に介護ロボットを 「見て」「触って」「体験」できます!

② 介護事業所の方の講演

最新の介護ロボットを活用している介護事業所の方の お話を聞くことができます!

③交流・質問コーナー

介護事業所の方と対面で交流できる貴重なチャンスです! ぜひ、この機会にいろいろ聞いてみてください!

<展示機器の一例 >

PALRO





介護の最新情報を

〈移乗介護〉 HugT1-02



眠り SCAN

## 申込方法

「オンライン受付システム」にログインし、お申込みください。 (財団ホームページからもアクセスできます)



オンライン受付システム

**Q** 東京都福祉保健財団 学生向けシンポジウム ×

#### 申込締切

#### 令和7年12月24日(水)

## 参加決定(予定) 令和8年1月9日(金)

【財団HP】 https://www.fukushizaidan.jp/206genbakaikaku/symposium/

参加決定のご連絡は「研修受付予約システム」にてご登録のメールアドレス宛にお送ります。 ※申込多数となった場合は、抽選で参加の可否を決定いたします。

#### 介護職場サポートセンターTOKYO

#### 最近よく耳にする介護の"生産性向上"って何?

介護における生産性向上とは、次世代介護機器 (介護ロボット)などの介護テクノロジーを活用し、 業務の改善や効率化を進めることで、介護現場の 業務負担を軽減します。そして、こうして生み出 された時間を、利用者への直接的な介護ケアに充 てることで介護サービスの質の向上を目指します。

私たち「介護職場サポートセンターTOKYO」 は、生産性向上に取り組む介護事業所の 皆さまを全力でサポートしています。

#### 介護テクノロジー(介護ロボット)って何?

介護ロボットとは、ロボット技術を活用して、介護施設で 働く人の負担を減らしたり、利用者の生活の質を高めたりす る機器のことです。例えば、腰への負担を軽くするアシスト スーツや利用者と会話をするコミュニケーションロボットな どがあります。他にも、日々の介護記録を入力・管理するシ ステム(介護業務支援システム)があります。







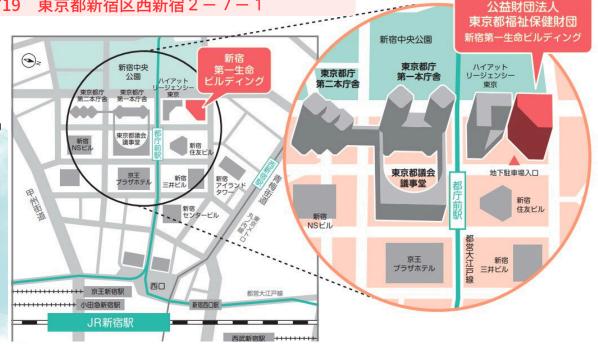
会場

東京都福祉保健財団 新宿第一生命ビルディング19階 〒163-0719 東京都新宿区西新宿2-7-1

#### 交通アクセス

- 〇各線「新宿駅」西口 徒歩15分
- 〇都営大江戸線「都庁前駅」 徒歩5分
- 〇東京メトロ丸ノ内線 「西新宿駅」徒歩8分





お問合せ

介護職場サポートセンターTOKYO 公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部 福祉人材対策室 介護現場改革担当



